

★ファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子様連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるという方もおすすめです。

日時によっては、子ども会などでの団体予約も可能です。詳しくはお問い合わせください。

4/ 1 ~ 4/ 9 『太陽系アドベンチャー』

4/15 ~ 9/ 3 『とびだせ！星の世界へ』

9/ 9 ~ 12/ 3 『太陽系アドベンチャー』

12/ 9 ~ 2/12 『ふたごの星の物語』

3/23 ~ 『とびだせ！星の世界へ』

★その他

その他に、市内や近郊を中心とした、幼児、小4、小6、中学生団体むけの学習投影、字幕付きプラネタリウムなど、様々な投影がございます。詳しくは名古屋市科学館公式ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

★投影基本パターン

(投影時間は約 50 分間です)

	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
日曜・祝日	一般	ファミリーアワー	一般	ファミリーアワー	一般	一般
土曜日	一般	一般	一般	ファミリーアワー	一般	一般
平日	学習 一般	学習 一般	学習 一般	一般	一般	一般

- ★学校の春・夏・冬休み中は、内容が異なります。
- ★都合により内容変更や休演の場合があります。
- ★詳細は名古屋市科学館公式ウェブサイトの「投影スケジュール」をご確認ください。



★インフォメーション 2023.4 ~ 2024.3

観覧料

種類	区分	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
観覧券 (当日1回)	一般	800 円	400 円
	高大生	500 円	200 円
	団体	20 名から (有料 30 名以上 1 割引・100 名以上 2 割引)	
	小人(中学生以下)	無料	
定期観覧券 (1年間有効)	名古屋市在住 65 歳以上の方	200 円	100 円
	一般	3,200 円	1,600 円
	高大生	2,000 円	800 円

高大生(高校生・大学生)は学生証が必要です。名古屋市在住の 65 歳以上の方は敬老手帳等が必要です。特別展など別料金が必要な場合があります。

展示室観覧時間 午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日 5/1・8/14 は特別開館)
毎月第 3 金曜日(祝日の場合は第 4 金曜日 7/21・8/18 は特別開館)
年末年始(12/29 ~ 1/3) 5/9・7/14・9/5・9/6 は臨時休館

その他に、4/18・4/19・4/20・9/7・9/8・2024 年 2/17 ~ 3/22 にプラネタリウムを休演いたします。詳細は名古屋市科学館公式ウェブサイトの「投影スケジュール」をご確認ください。

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 17 番 1 号
(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

広告

NTPグループは名古屋市科学館プラネタリウムドームの
ネーミングライツスポンサーです。

NTp ぶらねっと
P L A N E T



NTp GROUP

NTpグループホームページ
www.ntpgroup.jp/



名古屋市科学館

プラネタリウム 年間ガイド

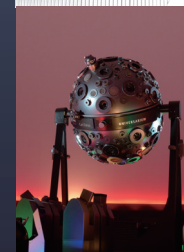


Photo: German Museum, Munich

光学式プラネタリウムによる限りなく本物に近い星空。デジタル式プラネタリウムによる迫力ある宇宙体験。天文現象や最新研究データの可視化。7 名の専門学芸員による生解説。さらに今年は近代プラネタリウムの発明から 100 周年。ぜひ名古屋市科学館のプラネタリウムをお楽しみください。

2023.4 ~ 2024.3

世界最大級 35m 水平ドーム 350 席のリクライニング&回転シート



「NTp ぶらねっと」は
プラネタリウムドームの愛称です

NTp ぶらねっと
P L A N E T

★一般投影

今夜の星の探し方から、その時々天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門学芸員が生で解説します。

4月・5月『世界の星空めぐり』 4/22～5/31

最先端の研究用天文台は街の明かりを避けることと同時に、晴天率と標高が高く、水蒸気量の少ないところに建設されます。なかなか行けない世界各地の天文台を訪ね、星空を見上げてみましょう。

6月・7月『宵の明星・金星』 6/1～7/13

年明けから宵空に見えていた金星はこの時期、最も美しく明るく輝きます。同じ金星が夜明けに見えたり宵に見えたりするメカニズムや見え方の変化をプラネタリアムの機能を使って再現します。

7月・8月『流れ星がみたい』 7/15～8/25

夜空に一筋の流れ星。ぜひ本物を見たいですね。2023年は夏のペルセウス座流星群も冬のふたご座流星群も好条件です。流星群がみられるしくみや、観察のしかたをお話します。

9月『ふたたび月へ』 8/26～9/30

アポロ計画で人類が月面に足跡を残してから50年以上もの月日が過ぎました。そして今、月への有人飛行がまた行われようとしています。日本人宇宙飛行士が月に行く日も遠くないでしょう。

～発明から100年～

10月『星空とプラネタリアム』 10/1～10/31

ドームに星空を映しだす近代のプラネタリアムが発明されて100年になります。古代からの歴史、発明の経緯から現在のプラネタリアムの仕組みまで、星空の再現に向けられた熱意をお伝えします。

11月『見えない光でみた宇宙』 11/1～11/30

赤外線や電波、X線、γ線など、人の目では見えない波長域の「光」で観測すると可視光線で見えている星空とはまったく違った世界が広がっています。ドームに広がる見えない光の宇宙をお楽しみ下さい。

12月『星座早見で星さがし』 12/1～12/26

明るい星や星座を見つけるのに便利な星座早見。名古屋市科学館ではスマートフォン等で使えるアプリ版を公開しています。月や惑星の位置も表示できる星座早見アプリを使って星を見つけてみましょう。

1月『宇宙の物質循環』 12/27～1/31

今から138億年前にこの宇宙が始まった時、物質の大部分は水素とヘリウムでした。私たちの体や周囲の世界を形作っているさまざまな物質は、星々によって生み出され宇宙を循環してきたのです。

2月『星空のオルゴール～早春～』 2/1～2/15

星空の動きをオルゴールに見立ててみたら？ 真南と天頂と真北を結ぶ子午線を通る星々を、その位置や明るさで音に変えてみます。季節の星空が奏でる不思議な音色のオルゴール。早春編です。

3月『星空のオルゴール～春～』 3/23～

星空の動きをオルゴールに見立ててみたら？ 真南と天頂と真北を結ぶ子午線を通る星々を、その位置や明るさで音に変えてみます。季節の星空が奏でる不思議な音色のオルゴール。春編です。

★星とあなたをつなぐ場所★
名古屋市科学館・プラネタリアム



★夜間投影 (18:30～19:30)

— 申込制 —

夜6時半からの大人限定の投影です。七夕やお月見、オーロラなど、その時々になんだ天文の話題を取り上げます。各回のテーマをご確認の上、お申し込みください。

人数： 350人 料金： 700円

対象： 高校生以上の大人限定です。中学生以下は乳幼児を含めて入場できません。

申込： ① 往復はがき

催し名、開催日、代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数(5名まで)、返信あて名を記入して、名古屋市科学館「〇月△日の夜間投影」係までお申し込みください。

② インターネット申し込み

名古屋市電子申請サービスより「キーワード検索」にて「名古屋市科学館」と入力してください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>

※ 応募者多数の場合は抽選になります。



「夜間投影のテーマ」		
開催日	受付開始日～ 申込締切日（必着）	
「国際宇宙ステーションの夜」		
5月 20日（土）	4/5～	4月 25日（火）
「七夕の夜」		
7月 7日（金）	5/24～	6月 13日（火）
「旧暦七夕の夜」		
8月 22日（火）	7/12～	8月 1日（火）
「お月見の夜」		
9月 29日（金）	8/16～	9月 5日（火）
「プラネタリアム発明 100 周年の夜」		
10月 21日（土）	9/6～	9月 26日（火）
「見えない光でみた宇宙」		
11月 16日（木）	10/4～	10月 24日（火）
「クリスマスの夜」		
12月 23日（土）	11/8～	11月 28日（火）
12月 24日（日）	11/8～	11月 28日（火）
「オーロラの夜」		
2月 2日（金）	12/20～	1月 9日（火）
2月 3日（土）	12/20～	1月 9日（火）